



黒森神楽

国指定重要無形民俗文化財

— 盛岡巡行 —

日時・会場

令和7年2月16日(日)

もりおか町家物語館 風の広場・浜藤ホール

13:00-舞込み / 13:30-開場 14:00-神楽開始
(鑑賞無料 / 風の広場) (鑑賞有料 / 浜藤ホール ※チケットをお求めください)

チケット

料金(ホール) | 前売2,500円(当日3,000円) *未就学児無料
*前売券完売の場合、当日券はございません *全席自由

プレイガイド | もりおか町家物語館 / もりおか啄木・賢治青春館 / 宮古市民文化会館

【チケットのお問い合わせ】もりおか町家物語館まで(TEL:019-654-2911)

主催 盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

KURIKAWA GURU



写真提供 / 井田裕基写真事務所

もりおか町家物語館 令和6年度鑑賞事業

黒森神楽 盛岡巡行

令和7年2月16日(日)

もりおか町家物語館 風の広場・浜藤ホール

東日本大震災以降、ロシアを皮切りにフランスやアメリカでも公演を行った宮古市の黒森神楽。旧宮古街道と遠野街道が交わる場所に建つもりおか町家物語館にて盛岡公演を開催します。心揺さぶる黒森神楽の舞を是非ご堪能ください。

黒森神楽の巡行

国重要無形民俗文化財に指定されている岩手県宮古市の「黒森神楽」は340年以上、海の安全、大漁祈願、家族の安寧を祈り、三陸の人々の人生に寄り添いながら巡行の旅を続けています。正月になると黒森神社の神霊を移した「権現様」(獅子頭)を携えて、陸中沿岸の集落を廻り、家々の庭先で権現舞を舞って悪魔祓いや火伏せの祈禱を行います。夜は宿となった民家の座敷に神楽幕を張り、夜神楽を演じて、五穀豊穰・大漁成就や天下泰平などの祈禱の舞によって人々を楽しませ祝福をもたらしています。この巡行は旧盛岡藩の沿岸部を、宮古市山口から久慈市まで北上する「北廻り」と釜石市まで南下する「南廻り」に隔年で廻村し、近世初期からその範囲は変わっていません。今回は「南廻り」の一環として、当館を会場に盛岡巡行公演を行います。

(平成18年3月 国重要無形民俗文化財に指定)



プログラム (予定)

〔風の広場(屋外)〕

*鑑賞無料

13:00- シットギ獅子舞込み

*荒天時はホールロビー

〔浜藤ホール〕

*チケットをお買い求めください

13:30- ホール開場

14:00- 神楽舞 ※飲食不可

16:30- 終 演

◆神楽衆へのお花(ご祝儀)大歓迎

アクセス

《バス》

①盛岡駅東口13番乗り場「矢巾営業所行き」乗車、「南大通二丁目」下車

②盛岡駅東口5番乗り場「盛南ループ[右回り]」乗車、「南大通二丁目」下車

《徒歩》

・盛岡バスセンターより20分

・仙北町駅より20分

・南大通二丁目バス停より7分

《タクシー》

盛岡駅より10分、仙北町駅より5分

お問い合わせ

もりおか町家物語館

TEL.019-654-2911

〒020-0827 盛岡市鉦屋町10番8号

*駐車場6台分ございますが、なるべく公共交通機関をご利用下さい

開館時間 / 9:00-19:00(最終入場18:30) 休館日 / 毎月第4火曜日(祝日の場合は翌日)

